

その4 午後もやりたい放題

その4 午後もやりたい放題

見事な秋晴れの昼時

リンゴを収穫に訪れたリンゴオーナーの皆さんに、朝日町のリンゴの魅力インタビューすることにしたウサビ

次なるターゲットのご家族を発見！



木陰からじりじりと間合いを詰めるウサビ。

ウサビ 「こんにちはー、リンゴたくさん獲れてますか??」

こども 「? 怪獣?」



突如現れた巨大な着ぐるみに驚くみなさん。

天童からこられた方と、仙台からこられた方とで一緒にごはんを食べていたそうです。

ウサビ 「朝日町のリンゴはいかがですか？」



両ご主人にインタビューするウサビ

ご主人 「いやぁ、今年は大豊作だったね。箱を 20 箱も用意したけど、全部つめてもまだまだあまっているよ。」

ウサビ 「そんなにいっぱいナニに使うんですか？ 自宅でりんご温泉ですか？」

自宅でりんご温泉とは

ウサビが勝手に考えたリンゴの楽しみ方で、湯船に複数個のリンゴを浮かべて楽しむ入浴方法。

ご主人 「もちろん全部は食べれないから、友だちとかにあげたりしてるよ。俺のつくったリンゴだ！っていうとみんなびっくりするんだ。」

ウサビ 「味はどうですか？」

ご主人 「最高だよ。まぁ、自分たちが手入れした愛着があるってのもあるけどね。」



お子さんの名前入りリンゴをつくれるそうです。

ご主人 「まぁ、せっかくだからこれもってけ！」



なんかいっぱいリンゴをいただきました。

今日のお昼ごはんはリンゴに決定です。

ウサビ「そろそろ、頃合か…」



ウサビは独特の嗅覚で、イベントの盛り上がりを察知するよ

リンゴオーナーさんたちとの楽しいひと時を終え、

ウサビはそろそろ産業まつりの会場に戻ることにしました。



徒歩で会場に向かうウサビ



産業まつりはご覧の盛り上がり！！

やはり食べ物屋台の部門は、昼過ぎが盛り上がるとふんでいましたが狙い

どおりでした。



ラフランスがご覧のお値段！

価格崩壊の危機すら感じる、恐ろしい価格だよ。

大人気のリンゴ足湯のコーナーでは、ご覧の有様



足はもちろん素足だよ

さらには「ダチョウフランク」発見！





肉汁がしたたっておいしそう…

ウサビ 「1本くださーい」

カメラの鈴木さん 「先輩、お金あるんですか??？」

ウサビ 「大丈夫、さっき車に戻ったときに、ポケットに500円入れてきたから」

着ぐるみの中に手を引っ込めて、なにやらもごもご動くウサビ

(動きが気持ち悪い)



ウサビ 「あった、はい500円」

先日ダチョウと遊んだばかりだというのに躊躇なく購入



フランク販売のお兄さんと一緒に写真を撮ってもらいました。

ウサビ 「よーし食うぞーー」



走り出すウサヒと、なぜかそれを追いかける地元の子どもたち・・・

(フランクは、隠れてこっそりいただきました)

腹ごしらえもしたところで「りんごつり」という謎の遊びを発見、



浮いているりんごを釣る、見た目は地味そうなゲーム



さっそくウサヒも挑戦してみると……

これが意外と難しい！



りんごにテグスの輪がついていて、それに竿についたフックをひっかけるのだけど、なかなかテクニックが必要なのです。

ちょっと面白いかもコレ・・・

しかし、ウサビは視界が極端に狭いため、大きなハンデを背負ってのゲームとなります。

3分ほど浮いたりんごと格闘・・・



釣れた！！



ウサビ 「がんばって釣ったりんごはおいしそうに見えるから不思議・・・」



なんだかんだでたくさん釣らせていただきました。

そんなこんなで産業まつりを存分に堪能したウサビ



会場のみなさんとたくさん記念撮影をして、本日の取材は修了。



惜しまれながら？（いじられながら？） 帰路へとついたのでした。

取材に答えてくださったみなさん、一緒に写真をとってくれたみなさん。

本当にありがとうございました。

産業まつり編 終わり